

# 学校だより

令和5年4月10日(月) 第1号

自ら学ぶ生徒・心の豊かな生徒・強くたくましい生徒

さいたま市立西原中学校

住所 さいたま市岩槻区大字岩槻3750番地

電話 048-756-1117

学校 Web ページ <https://nishihara-j.saitama-city.ed.jp/>

## 40年目のスタート

校長 細井博幸

記録的な早さで桜前線は通過し、本校の桜も白や薄桃色の花びらの合間から生き生きとした若葉が数多く芽吹いております。日の光を透かして光る若葉は、私たちの心に新たな希望を与えてくれるようにも思えます。

私は、清水俊彦校長の後任として着任いたしました細井博幸(ほそい ひろゆき)と申します。よろしく願いいたします。新たに1年生107名を迎え、314名の生徒とともにスタートです。この4月に加わった11名を含めた42名のスタッフで、学校教育目標である「自ら学ぶ生徒 心の豊かな生徒 強くたくましい生徒」の具現化のため、情熱をもって指導にあたってまいります。



さて、4月3日に赴任して1週間の準備期間がありました。その間に、私は校門に掲示してあった「入校の際はマスクを着用して下さい。西原中学校」の看板を外しました。看板の劣化具合から3年の月日を実感いたしました。文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」が4月1日に改訂され、学校において「マスクの着用を求めないことを基本」とすることになりました。また、対面方式のグループワークや、合唱、調理実習など感染リスクが高い活動についても、大声での会話を控える、活動に応じた距離を確保する、十分な換気を行うなどの対応は求められますが、マスク着用を求めるものではありません。一方、運動時や熱中症アラートが発出されている際は、自分の命を守るためにもマスクを外す必要があります。本校では、改訂されたさいたま市「学校の新しい生活様式(第7版)」に則った感染症対策を行ってまいります。また、教職員及び生徒の間でマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行ってまいります。保護者の皆様におかれましても、体温記録票の提出はなくなりますが、引き続き検温等による体調確認への御協力をお願いいたします。

最後に、本年度は、開校40周年を迎え、11月18日に記念式典を実施いたします。また、これまでさいたま市教育委員会の委嘱を受け2年間研究を進めてまいりました「さいたま市小・中一貫教育」についても、研究の最終年度を迎え1月24日に研究発表会を実施いたします。大きな節目の行事に向けた取り組みを通して生徒も教職員も大きく飛翔できるような1年間にしてまいります。本年度も、本校の学校教育活動への御理解、御協力をお願いいたします。

<学校経営方針(一部抜粋)> 「一人ひとりの幸せ(Well-being)を実現する『未来の教育』」

(1) 確かな学力の定着と向上に迫る授業づくり

- ・1人一台端末の活用促進と「個別最適な学び」の実現
- ・「さいたま STEAMS 教育」「さいたま SDGs 教育」の推進

(2) 9年間を見通した小・中一貫教育の研究と推進

- ・西原小学校との連携による小・中学校間の教職員交流と合同研修の充実

(3) 保護者・地域との連携による教育の推進

- ・学校・保護者・地域が一体となったボランティア活動の充実と地域人材の効果的な活用等によるスクール・コミュニティの創造
- ・学校 Web ページによる積極的な情報発信

